

磐井川で保育園児らによる 稚魚放流が行われました!

5月29日(火)に、一関市農政課さんが主催した『磐井川稚魚放流』が行われました。

ー関市では、市民の憩いの場となっている磐井川により親しみを持ち、自然や河川の大切さを実感してもらうために昭和48年から磐井川での稚魚放流を行っているそうです。

放流は上の橋下流の白鳥ふれあいの水辺で行われ、あおば保育園児や一般参加の方々によりアユ約13,000尾、ヤマメ約10,000尾の稚魚が磐井川に放流されました。





晴天の中、参加した園児は「大きくなってね!」と声かけしながら楽しそうに放流していました。

「陸こう」の合同遠隔操作訓練を行いました!

「陸こう」とは堤防の中を横断する道路・通路に設置されている門のことです。平時は開放されていますが、出水時には、門を閉じて洪水が住宅地に入らないようにします。



ー関遊水地には「中里陸こう」と「平泉陸こう」 の2カ所の陸こうがあり、一関遊水地集中管理センター(あいぽーと)から遠隔操作ができるようになっています。今回、5月31日と6月1日に、一関市及び平泉町と初めて合同で遠隔操作での陸こう開閉の訓練を行いました。

陸こうの開閉をする際には道路を管理する一 関市及び平泉町への連絡が必要です。

出水時に円滑な連携が出来るよう、今回の訓練では、水位が一定の値を超えたので陸こうを 閉じる必要があり、市や町の担当者に連絡する というシナリオのもと、実際に道路を通行止めに して操作を行いました。

← 陸こうの点検をしている様子